

# Maruka News

2023  
APR  
No. 705  
4  
マルカニュース

2023年4月5日発行  
編集・発行 / 株式会社マルカ  
<http://www.maruka.co.jp>  
〒540-0024 大阪市中央区南新町1-2-10  
TEL.06-6450-6823



マルカ

## ■第2キャンペーン飯田社長訓示の要旨

第2Qに入りました。2023年度も上期の折り返しです。各部門には実績と期初計画との進捗状況をよくREVIEWして、上期終了時に計画の未達が生じることがないように、延いては年間計画に狂いが生じないように、良く目配りをして貰いたい。

## 【UNISOLの実現には】

京セラ創業者の稲森和夫氏は1980年ごろ既に、将来は国民全員が持ち運びのできる電話を持ち、これでお金のやり取りをする世界になる、と仰っていたと聞きます。実際に1984年にKDDIの前身である第二電電企画を設立して電気通信事業に参入しました。

1980年は私が入社した年ですが、当時は会社の電話器は大きく重く電話交換を専門とする電話交換手が電話交換室で働いておりました。パソコンの類はまだ無く和文タイプライターで文書を作成する部署が少なからずある程度で、いわゆるアナログで仕事をしている部署がほとんどでした。現在のようにスマホでショッピングをしたり、代金決済や送金をしたり、ゲームをしたり、新聞を読んだり、動画を見たりと、何でもこれ一つで用が足せるなど、当時は予想することさえできませんでした。

経営者とは、未来を予測し且つ予想し、こうありたいという世界の「夢」を描き、情熱をもって実現させる人だとつくづく思います。明日のことさえ分からないのに、と「夢」を諦め現状に妥協することは凡人の発想であります。個を中心に置くだけでなく、会社や日本や世界単位で将来の「夢」を描くことができる人物でありたいと思います。

「UNISOL」は私たちの「夢」です。これを将来実現させていくには、情熱と希望が欠かせません。全員が同じ気持ちで同じ心を持たなければ実現できません。是非とも実現させたいと考えます。

## 【周年記念】

マルカは今年12月で創立77周年を迎えます。人間に例えれば「喜寿」になります。会社としてはまだまだ若々しく、進化している途中です。マルカのグループ会社の中にも多くの歴史を重ねた会社がたくさんあります。昨年から今年にかけていくつかの会社で周年記念を迎えます。マレーシア現法は30周年、タイ現法は35周年、ソノルカエンジニアリングは50周年を迎えます。一方で、本社機能の移転という大きなイベントも、マレーシア、タイ、ソノルカエンジニアリングで実施しました。歴史を積み重ねるといことは、同じことを繰り返すことではありません。継続していく上にイノベーションを積み重ねた結果です。守るべきものを守りながら、絶えず変化して続けてきたことの証です。

企業が継続していくことは容易いことではありません。社員を守り取引先との信頼関係を維持しながら、将来に向けて休まず弛まぬ努力を続けることが会社の使命であります。

続けていく中で、一つ一つの節目を意識することは、例えば竹には節があることで、強靱な回復力(resilience)が備わっていることと同じであり大変大切なことです。NHKの朝ドラ「あまちゃん」の中のセリフ「続けることも才能よ」が頭に浮かびます。

## ■新入社員入社式

【マルカグループの新メンバーとなるに当たって】

マルカグループは1946年の会社創業以来「人生は誠也」を社訓に「最善の奉仕」「Unique Solutions」をモットーに、「顧客の満足」を使命に、「皆さまから頼りにされる企業」を目標にして今日まで歴史を重ねてきました。2021年には「VUCAの時代」と呼ばれる事業環境の大きな変化の中で、未来に向けた持続可能性の拡大を狙いフルサト・マルカホールディングスを設立してフルサト工業と経営を統合いたしました。

「皆さまから頼りにされる企業」を目指して様々な分野への挑戦を重ねる中で、皆さまが求める「Unique Solutions(唯一無二の解)」を探求し、提案し続けていくことが統合理念の「感動提案で今を拓き、変化の先まで伴走する」及び「その手があったかを、次々と」であり、私たちが未来に向かう「Identity」です。

今年会社創業77周年を迎えるマルカグループが、次の100周年に向かう未来を確実なものとする為には「VUCAの時代」の課題に適應できる能力が求められます。

皆さんには、これから海外を含めて様々な職場を提供しますが、ひとたび職場に配属となれば、その職場組織の一員です。組織の一員として、目の前の仕事一つ一つを確実に熟して結果を出していくことが基本です。自分の守備範囲の仕事を間違いなく処理できるようになれば「他の人から頼りにされる人間」と評価されます。「他の人から頼りにされる人間」がたくさん集まることで、「皆さまから頼りにされる企業」が出来上がります。

頼りにされる上で、忘れてはならないことが「心遣い」と思いやりです。とある詩人の作品の中にある「『心』は誰にも見えないけれど『心遣い』は見えるのだ。『思い』は見えないけれど『思いやり』は誰にでも見えるのだ。」ということです。

初めての仕事は分からないことばかりです。新入社員の特権ですから、どんなことでも躊躇せずに、傍らにいる人に尋ねてください。「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」と言われます。さらには、仕事を進める中で答えが一つとは限らないことがたくさんあります。しかし、答えを一つに決める為には、他の人に意見を聞くことが大切です。その際には、まず自分の考えを纏めてから人に尋ねる「考える癖をつける」ことが自分自身を成長させる上での土台となります。

皆さんはこれから様々な職場で経験を積むこととなりますが、経験をキャリアパスに活かせるかどうかは、どれだけ長い期間経験を積んだかではなく、どれだけたくさんの事柄を経験したかにかかっています。新しいことに積極的に挑戦するだけでなく、困難にも立ち向かってください。将来、マルカグループの人的資本の中核として、100周年に向かう各事業のリーダーとなることを大いに期待し、そして楽しみにしています。



## 釜江信次氏 ご逝去のお知らせ

当社元代表取締役会長・社長の釜江信次氏は、かねてから療養中のところ、令和5年1月1日 ご逝去されました。(享年81歳)

釜江信次氏は永年に亘り社長、会長、相談役を歴任され、当社事業の発展に多大な功績を残されました。

役員社員一同、ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。

# 新規開拓賞 各賞受賞者メッセージ

新規開拓賞、新人賞の各賞を代表して、6名の皆さんからメッセージをいただきました。

## 金賞 特別賞



東京産業機械第1部 山下 知宏

### ➤ 受賞にあたって喜びの声を聞かせてください。

まずは実際に協業いただいたメーカー様や日々フォローくださっている業務の方々に、恩返しではありませんがこのような結果をお見せすることができてよかったです。至らない私をお助けいただき、ありがとうございました。またお取引いただいたユーザー様からのクレームもなく、少しずつですが引き合いや取引が増えていることも嬉しく思います。

### ➤ 受賞の決め手になったポイントは何ですか。

良いご縁と良いメーカー様に恵まれました。私自身まだまだ機械の知識がありませんが、その分からないことを聞ける・相談できるメーカー様があったことが大きな要因だと思います。

### ➤ 苦労したエピソードはありますか。

様々な業界の案件がありましたが、その業界ならではの独自ルールを理解することに苦労しました。また新規ユーザーのため資料1つとっても勝手が分からず、総務部や業務の方にはご迷惑をおかけしました。ただ常にフォローいただけたことで、営業活動に注力することができ、本当に助かりました。

### ➤ 今後の抱負や後輩にアドバイスを一言お願いします。

- 数字や結果に一喜一憂せず、今自分にできることを1つ1つ大事に取り組むこと
  - 自分の分からないこと、経験したことのないことに対して前向きに取り組むこと
- この2つを心がけていきます。

### ➤ 受賞にあたって喜びの声を聞かせてください。

金賞まであと一步のところでしたが、銀賞受賞、嬉しいです。営業マンは月末でその月の成績は良かれ悪かれゼロリセットになり、月初では、狩人のように草原に出ていきます。お客様からの喜びの声やこのような形に残る賞をいただけると次の目標に向かう原動力になり、力が湧いてきます！

### ➤ 受賞の決め手になったポイントは何ですか。

一番は運が良かったことです。2022年は、以前からお取引したいと思っていたお客様からの受注が重なりました。また、過去に納入した事例を気に入ってくださったお客様をはじめ、グループ会社のフルサト工業様より多くのご紹介をいただき、新しいお客様と接する機会が増えた年となりました。見積作成など全面的にバックアップしてくれた社内スタッフの方たちのお陰で営業に専念できた点も大きいと思います。感謝しかありません。

### ➤ 苦労したエピソードはありますか。

お客様のお悩みやご要望をお聞きしていると、汎用機とは異なる、専用機(世の中に今まで無いオリジナルな機械)の提案になることが多くなります。提案力がある良いメーカー様とお客様をマッチングさせることに昨年は一番気を使いました。構想段階でコストが合わない場合や、ポイントがずれた提案で失敗を何度も経験しましたが、どんな要望にも応えようとしてくださるメーカー様との関係性も深めることが出来たと思います。今年はお喜びください！

### ➤ 今後の抱負や後輩にアドバイスを一言お願いします。

カーボンニュートラル、電動化、省人化など、各社が目目しているテーマがあり、営業マンとして売れる業界、売れる商材にアンテナをはることは大事だと思います。一方で、競争でひしめき合っている業界の他にも、私たちが必要とくださる業界があります。お客様が何に困っているのか？自分が何をできるのか？味方になってくれるメーカー様はあるのか？お客様、メーカー様とそのような腹を割ってお話ができるように(お話を自分にしてください)今まで以上に成長していきたいです。

## 銀賞



東京産業機械第三部 飯内 利文

# 新規開拓賞 各賞受賞者メッセージ

## 銅賞



東京産業機械第三部 窪田 健人

### ➤ 受賞にあたって喜びの声を聞かせてください。

この度は新規開拓賞、銅賞を受賞させていただく事ができ誠に嬉しく、またほっとしております。3年前までは5年連続で受賞させていただいておりましたが、連続記録も途絶えていたところでの復活受賞であったため私個人としても意義のある受賞になりました。この場を借りて、日々お世話になっているお客様・メーカー様、会社のメンバーにお礼を申し上げます。

### ➤ 受賞の決め手になったポイントは何ですか。

今年は何の賞でも良いので、とにかく復活受賞をしたいという心構えにて日々営業を心がけていた事が、仕事内容にも現れ受賞の決め手になったかと思えます。また社内外、極力ご相談いただいている事に対しては出来る限り対応させていただいた事も決め手になったかと存じます。

### ➤ 苦労したエピソードはありますか。

「設備を導入したら仕事は終了」ではありません。むしろ設備導入後のアフターサービスや対応の方が重要かつボリュームが増えてきます。アフターサービスや対応をさせていただきつつ、新しい提案を常に模索し営業をしていくという事に時間の制約上、苦労いたしました。

### ➤ 今後の抱負や後輩にアドバイスを一言お願いします。

来年以降も新規開拓賞を受賞出来るよう邁進して参りますのでより一層のご指導ご鞭撻のほど何卒宜しくお願いいたします。またアドバイスですが、自分がどの立場にいてどのようにすれば受賞できるかという事を日々考え行動する事が重要になるかと思えます。

### ➤ 受賞にあたって喜びの声を聞かせてください。

2007年以来、実に15年振りの受賞となります。国内営業部門での受賞は初めてであり、喜びもひとしおです。今後の営業活動でも更に今年も、来年もとモチベーションアップに繋がります。帰国から早7年、ようやく日本に馴染んだ感慨深さがあります。

### ➤ 受賞の決め手になったポイントは何ですか。

10年以上取引がなかったユーザー様を、産機部門に異動して3年、何かチャンスがあると信じてメインに継続訪問を重ねた事だと思えます。

### ➤ 苦労したエピソードはありますか。

- ①マルカが訪問せずに途切れたユーザー様なので最初は手厳しかったです。ただ、上海駐在、広州駐在時代と前任者が退職の窮地を経験して来たことが糧となり、手厳しいお言葉にも私自身が免疫が出来ておりました！又、手厳しいですが本当にダメだったら面談もしていただけないのでチャンスはあると常に思うようになりました。
- ②ヨーロッパからの輸入案件で日々、上下振れ振れの為替相場とのにらめっこを継続中…

### ➤ 今後の抱負や後輩にアドバイスを一言お願いします。

天津駐在時代のあるユーザー様のお言葉  
引合あるときはどんな営業マンも来るわ。でも何も具体的な話が無い時の訪問をユーザーは見てるよ

- ①何も無い時に1ヶ月に1回訪問：機械買うとき連絡しようと思っば思う
  - ②同様にして2ヶ月に1回訪問：担当者にもよるが機械買うとき連絡しようと思っば思う確率30%程度
  - ③3か月に1回訪問：ほぼ確実に連絡はしない(忘れられている=ノータッチ敗戦)
- ※あくまで個人差があります。

## 努力賞



大阪産業機械第二部 堀 晃輔

# 新規開拓賞 各賞受賞者メッセージ

## 努力賞 新人賞



大阪産業機械第一部 谷口 卓

### ➤ 受賞にあたって喜びの声を聞かせてください。

新人賞と努力賞を取る事が出来てとても嬉しく思います。今回、賞を取れたのは、先輩方、上司の方々のおかげだと思っています。お忙しいにも関わらず、私の事を気にかけてくださり、時には一緒にお客様の工場に訪問してくれました。尊敬出来る方々の下で、働く事が出来ている自分は本当に幸せです。お客様、社内の方々、ご迷惑をお掛けする事があると思いますが、これからも宜しくお願いします!!(笑)

### ➤ 受賞の決め手になったポイントは何ですか。

お客様と仲良くなり、お客様に色々教えていただいた事が受賞に繋がったと思います。機械に関しても丁寧に教えていただき、人生の先輩としてプライベートの悩みも打ち明けられるぐらい仲良くなりました。意識している事は、お客様と面談する時に、いきなり機械のPRをするのではなく、まずは担当者がどのような方なのかを理解しようとしています。機械取引だけの関係性では、10年後、20年後は取引が続かないと思います。これからも人間関係を大切に営業活動します。

### ➤ 苦労したエピソードはありますか。

機械に対しての知識がまだまだ足りない為、お客様が求めている機械を素早く提案する事が出来ませんでした。何度も見当違いの機械を提案した事がありました。機械知識を増やす為、メーカー様の工場に訪問して勉強、社内の先輩方に教えていただく、お客様に教えていただく等、実施してお客様が求めている最適の機械を素早く提案出来るように日々精進していきます。

### ➤ 今後の抱負や後輩にアドバイスを一言お願いします。

お客様に求められる営業マンになりたいと思います。困り事があれば「谷口に連絡すれば何か良い提案してくれる」とお客様に思っていただけのような営業マンを目指します!! 私はまだ若手社員ですので、アドバイスになるか分かりませんが、悩みがあれば1人で考え込まず、同期、先輩方に気軽に相談すれば良いと思います。人に悩みを話さずだけで気持ちですごい楽になりますよ!一緒に成長して行きましょう!!

### ➤ 受賞にあたって喜びの声を聞かせてください。

この度は、新人賞を受賞し、非常にうれしく思います。この賞はユーザー様、メーカー様のご協力、上司、先輩の熱意あるご指導のお陰と実感しております。この4月から3年目になります。一人前の営業マンとして次回は金賞を受賞できるよう、一層気合を入れ、自分自身の成長スピードをアップしていけるよう日々取り組みます。

### ➤ 受賞の決め手になったポイントは何ですか。

ユーザー様、メーカー様との関係性です。営業を始めた頃の頃に新規のお客様へ足を運び、何か引き合いをいただいても、どのメーカーのどの方にお話すればよいかわからず、対応が遅くなったことも多々ありました。今年の4月で3年目になり、少しずつではありますが、ユーザー様、メーカー様と面識を持つことができ、迅速な対応ができることも多くなりました。その結果、御注文もいただけるようになり、新人賞を受賞できることとなったと思います。

### ➤ 苦労したエピソードはありますか。

お客様へのヒアリングです。お客様のところへ足を運んだ際に、一度に必要な情報を聞くことができず、メーカー様に連絡しても確認不足や理解不足で、ご迷惑を何度もおかけしてしまいました。今でもヒアリング不足で、二度手間になってしまうことがありますが、今後とも様々なメーカー様とお付き合いさせていただき、ヒアリング力を上げ、ソツなくユーザー様の要望をメーカー様へお伝えできるように尽力してまいります。

### ➤ 今後の抱負や後輩にアドバイスを一言お願いします。

今後はもっと営業成績を上げ、成功体験を増やし、その経験とともに自信を付けていきたいです。まだまだ営業マンとして知識量、コミュニケーション能力が足りず、悩む日々もありますが上司、先輩を見習い、唯一無二の営業マンとして活躍していきたいと強く思っています!

## 新人賞



大阪産業機械第二部 尾森 勇亮



# AUTOMOTIVE WORLD 2023

## 第15回オートモーティブワールド出展しました

2023年1月25日(水)～27日(金)の3日間、東京ビッグサイトにおいて、「第15回オートモーティブワールド(クルマの先端技術展)」が開催されました。この技術展は7つの分野から構成される集客力の高い技術展で、来場者数は3日間で約5万人と発表されています。今回、当社は「EV・HV・FCV技術展」に初出展しました。当社ブース正面に「貴社のxEVビジネスをお任せください」と大きく謳い、モーターやバッテリーの電動化に関わる製造設備をワンストップで対応可能と、当社の電動化ビジネスへの積極的な取り組み姿勢を強くアピールしました。

当社ブース壁面のパネルには、モーターとバッテリーの全製造工程を示し、幅広いマルカの電動化関連商材を

示しながら、株式会社マルナカ<sup>(※①)</sup>(以下、マルナカ)のヘリウム回収装置、コマツNTC株式会社<sup>(※②)</sup>(以下、コマツNTC)のガルバノスキャナー、当社扱いの商材で製作された参考出展のモーターを実機展示し、それらの説明をモニターとパネルで行ないました。

出展内容について、少し説明を加えます。

まず、マルナカより出展のヘリウム回収装置。これは、バッテリーセルケースやインバーターケース等に要求される厳しい気密性保証において微小な洩れを高精度・高感度で検知する試験機(ヘリウムリークテスター)で使用されるヘリウムガスを、高効率で回収し再利用可能にする装置です。サステナビリティ向上に寄与するとともに、昨今のヘリウムガス価格高騰の中、ランニングコスト削減に大きく貢献できることがポイントです。マルナカのヘリウム回収装置は高い回収効率を誇り、「この装置を導入いただくと、従来100本のポンペを必要としたところを1本のポンペで済みます」との具体的な導入メリットに、ブース来訪の方々は強い関心を寄せていました。

コマツNTCから出展されたガルバノスキャナーは、ミラーの確度を制御する装置で、イメージング・レーザーマーキング・レーザー加工などの用途に使用される装置です。同装置にコマツNTCが誇る高い画像認識処理技術を加えると、高速



モーター



ヘリウム回収装置



ガルバノスキャナー

高精度加工や非接触検査を様々な製造工程に適用できます。バッテリーセルの封止工程で求められる高精度なレーザー溶接や、バッテリーの電極シート切断工程等、多岐に渡るユーザー様の引合いを期待し営業展開を図って参ります。

参考出展のモーターは、当社の商材を導入いただいたユーザー様のご厚意により出展させていただきました。あくまで参考出展として、ガラスケース内に収めて具体的な説明も無く展示していましたが、当社ブースにお立ち寄りいただいた来場者様が、展示台の前でガラスケース越しに細かく観察されている様子に、ヘアピンコイルを使用したモーターへの関心の高さが覗えました。この展示品は、ユーザー様で実際に当社商材を使って製作されたモーターで、近々、市販される製品なので、その完成度は高く、当社の電動化ビジネスへの取り組みの質の高さを十分にアピールすることができました。

以上、今回のオートモーティブワールド出展について総括しますと、初出展ながらも当社ブースへの来場者数は百数十名を数え、マルカの電動化ビジネスへの取り組み姿勢と存在を強く示すことができたことと自負しています。これを機に、当社ブースにお立ち寄りいただいたお取引様はじめ、これまでお取引が無かったご来場者様とのコミュニ

ケーションを深めながら、電動化ビジネスにおいても「お客様の『叶えたい』があふれる社会を目指して『その手があつたか』を、もっともっと提供してまいります」

そして、来年以降も継続的に出展を重ねて、電動化ビジネスにおけるマルカの存在を強く示しながら受注に繋げていきたいと思えます。

最後になりますが、この度の出展にあたり株式会社マルナカの中川社長様、コマツNTC株式会社の高橋社長様をはじめ各社皆様並びに出展にご協力ご対応いただきました全ての関係者の皆様はこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

(EV推進室長 齋藤 勝夫 記)

(※①)株式会社マルナカ：1959(昭和34)年に創業。愛知県豊明市に本社を置く機械設備メーカー。ユーザーニーズに対応した製品作りを念頭に最新技術を取り入れ、あらゆる製品の“洩れ”を検出する検査設備・組立機械の設計・施工を手掛けるリーディングカンパニー。

(※②)コマツNTC株式会社：1945(昭和20)年に前身日平産業株式会社創業。2008(平成20)年、小松製作所の完全子会社として現社名となる。富山県砺波市に本社を置く工作機械メーカー。主力製品は、専用工作機、研削盤マシニングセンター、クランクシャフト加工機、ワイヤソーなど。

## ソノルカエンジニアリング株式会社

本社事務所、第二工場（冷温システム事業部）が  
移転しました！



このたび弊社は、本社事務所及び第二工場（冷温システム事業部）を、令和4年11月28日に移転いたしました。

旧本社工場は、摂津工場として引き続き主力製品であるコイルライン、レベラーフィーダーラインを製造して参ります。

コイルライン事業部・冷温システム事業部事務所の統合により業務の効率化を図り、弊社が長年培って参りました独自の技術をお客様の安全・安心・ご期待に添えられるよう、次世代の高いレベルのものづくりを進め、事業の発展を目指して参ります。

今後とも変わらぬお引き立てを、賜りますようお願い申し上げます。

ソノルカエンジニアリング株式会社 代表取締役社長 諏訪 敦哉





私たちの事務所が移転しました。

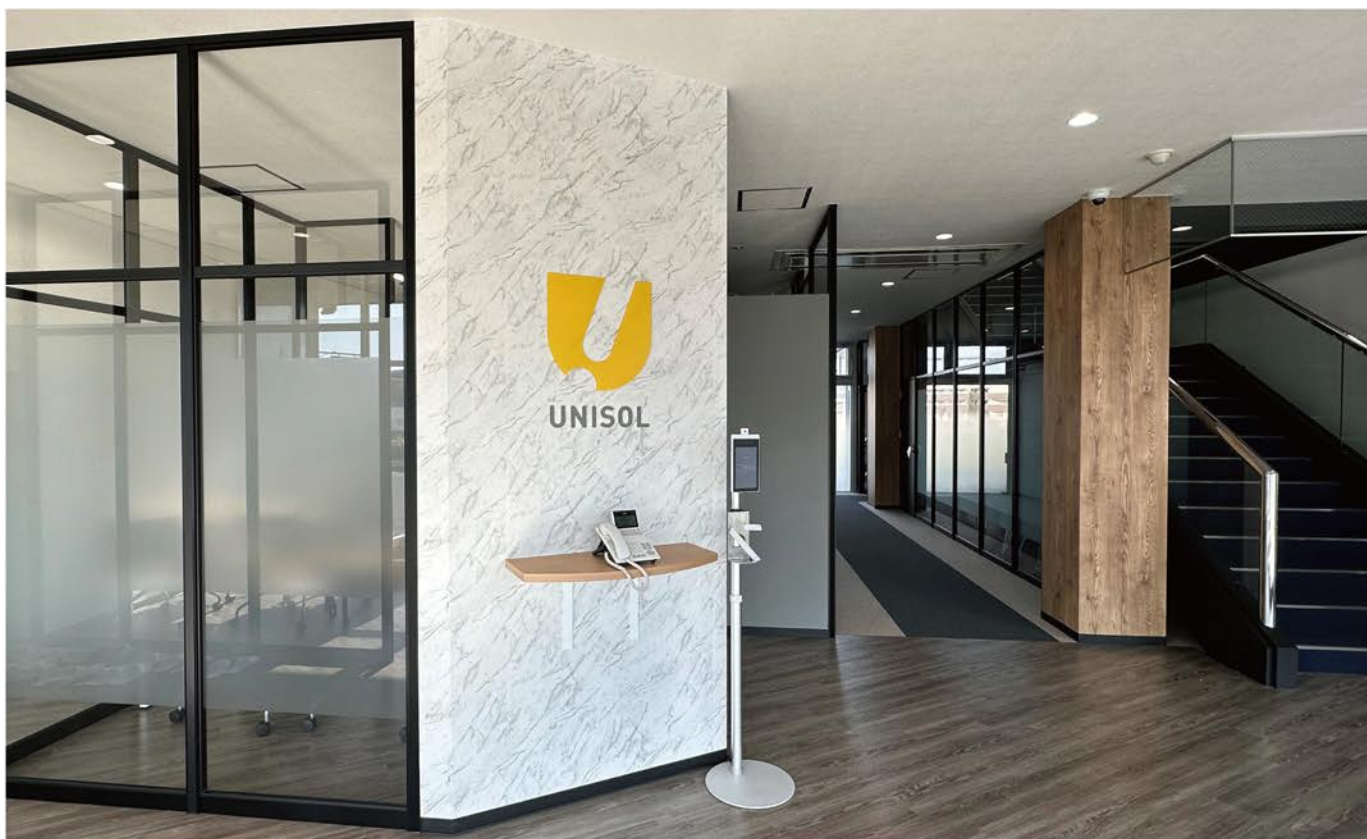
## 「従業員の声」

- 今までコイルライン事業部と冷温システム事業部の事務所が2カ所に分かれ、コイルライン事業部は部署別に2フロアに分かれていて非常に不便でした。移転により事務所機能が1フロアに集約され、広々としたオフィスで皆と顔を合わせながら毎日仕事ができるようになりました。(業務部 大西 美菜)
- 新しい事務所は最寄り駅からも近くなり通勤が便利になりました。高速出入口にも近くなり営業効率が上がりそうです。また、次世代の若い人達の採用に力を入れ、ソノルカのDNAを今後継承していきたいと思います。(営業部 瀬尾 猛夫)
- 今まで図面や取扱説明書の保管場所が数カ所に分かれていましたが、1ヶ所に集約されたので無駄が省け大変助かっています。(設計部 西浦 究)
- 打ち合わせスペースも広く、また場所も増えたので、お取引様と落ち着いて商談できるようになりました。(調達部 藤井 魁)
- 斬新なデザインの事務所で気分も一新♪、モチベーションアップ♪、仕事に集中できそうです。(サービス部 四方 千鈴)
- 事務所の統合によりコイルライン事業部の方々との交流も増え、他業界の技術情報・動向を共有し易くなりました。工場も広くなり生産性が上がりそうです。(冷温システム部 野口 隼)



■ 本社事務所・本社工場  
新住所:〒567-0847 大阪府茨木市野々宮1-4-16  
コイルライン事業部 TEL.072-665-7460 FAX.072-665-7470  
冷温システム事業部 TEL.072-665-4612 FAX.072-665-4613

■ 摂津工場(旧本社・工場)  
住所:〒566-0062 大阪府摂津市鳥飼上4-8-28  
TEL.072-654-7197 FAX.072-654-4311  
※住所は変わりません。





# ぶらり探訪

## vol.11

### マルカ・メキシコ社ケレタロオフィス



**マルカ・メキシコ社  
ケレタロオフィス**



ケレタロ水道橋

Maruka メキシコ社 ケレタロオフィスはケレタロ州北部に位置しています。

ケレタロ州は現在メキシコで4番目に栄えている州とされていますが、田舎の街並みも失っておらず、とても住みやすい街としてメキシコ人からも住みたい州の人気No.1を獲得しています。

そんなケレタロ州から東に40分ほど車で走ると、世界無形文化遺産に登録されているPeña de Bernal(ペナルの岩山)という巨大な岩山があります。この岩山は標高288mもあり、一見して山にしか見えないのですが、れっきとした世界で3番目に高い岩山です。

観光地としてとても有名で、Peña de Bernalを登ったり、周辺の自然景観の中を四輪バギーバイクで観光したり、様々な自然と触れ合えるアクティビティを楽しむことができます。更に、ケレタロ州はワインとチーズの名産地で、岩山の周辺にもたくさんのワイナリーがあり、ワイン好きの方には私のイチ押しの場所です。

ケレタロ近辺にお寄りの際には、皆様にも是非一度Peña de Bernalを訪れていただくことをお勧めいたします。

(マルカ・メキシコ社ケレタロオフィス 迫 太陽 記)



マルカ・メキシコの皆さん(最前列の右端が迫さん)

Visiting Maruka Office Vol.11 Maruka Mexico S.A. de C.V. Queretaro Office  
 Maruka Mexico está al norte del estado de querétaro. Dicen que queretaro es el cuarto estado más desarrollado en mexico y tiene la característica de que en un mismo lugar puede haber un paisaje rural o urbano. Enetre los mexicanos se dice que es el estado más popular para vivir debido a la seguridad. Dentro del estado hay una peña gigante llamada "peña de bernal", la cual está a 40 minutos en auto y registrado como patrimonio cultural. Dicha peña tiene una altura de 288 metros y aunque a la vista aparenta ser una montaña, en realidad es una peña, la cual por su altura tiene el tercer lugar en el mundo. Es muy famoso como lugar turistico, se puede divertir con varias actividades de ecoturismo tal como escalar la peña, recorrer alrededor de la peña en cuatrimoto, etc. Además queretaro es un estado productor de vino y queso, por lo tanto hay muchos viñedos al rededor la peña, por esta razon este lugar es muy recomendable para las personas que amantes del vino y queso. Cuando vengam cerca de queretaro les recomiendo que visiten la peña de bernal.

## マルカの動き

- 11/26:東南アジア全体会議開催 於ベトナム・ハノイ
- 11/28:ソノルカエンジニアリング 本社事務所・第二工場移転
- 11/29:マルカ名古屋支店 ダイヘンFAロボット最優秀賞受賞
- 1/ 1:金沢営業所 新設
- 1/24:オートモーティブワールド 出展
- 2/13:フルサト・マルカHD 2022年12月期決算発表
- 2/23:マルカ・タイランド社 本社移転祝賀会
- 3/24:マルカ 四極会議
- 3/30:フルサト・マルカHD 定時株主総会



東南アジア全体会議



新規開拓賞・新人賞・US賞 表彰式

## 名古屋支店がダイヘン会総会で表彰されました！

2022年11月29日(火)名古屋マリオットアソシアホテルに於いて、中部ダイヘン会総会が開催されました。

マルカ名古屋支店は196社の代理店の中から「2021年度FAロボット最優秀賞」を受賞し、株式会社ダイヘン代表取締役社長・蓑毛正一郎様から、表彰状と盾を授与されました。

また、名古屋産業機械第一部第二課・岡本尚樹課長が、「2021年度FAロボット部門個人表彰」に中部地区から選ばれ表彰されました。マルカ名古屋支店の受賞者は、2019年の奥村一穂社員(現在、マルカ上海社駐在)に続く2人目になります。

今後も、株式会社ダイヘンテクノサービス中部テクニカルセンター様のサポートも受け、「その手があったか」を次々と、お客様へご提案申し上げて参ります。

(名古屋支店長 長尾 学)



ダイヘン会総会

優秀賞岡本課長

## マルカグループ社員の家族に乾杯

Vol.8

毎朝、家族の誰よりも早起きをし、お弁当作り、朝食の準備・片付け、子供たちの支度、そこに自分の身支度。平日の朝は、何度「早く!」「急いで!」を連呼しているのかわかりません。保育園へ子供たちを送り届けて出社。何とか定時までに仕事を終わらせ帰路につき、お迎えに行きます。帰宅後は座る暇もなくお風呂、夕食、洗濯、血洗い、翌日の保育園準備を済ませ、ようやく就寝です。そんな毎日の中、仕事に子供の発熱やケガで先生から連絡があれば、急いで迎えに行くときもあります。

ここまで、夫は一度も登場しませんでした。私たちが就寝後に帰宅することが殆どのため、朝のバタバタの中でしか夫と顔を合わせません。家でのご飯は概ね1人で頑張っている時間が長いので、「感謝して貰いたいのは私です!」という本心はさておき、子供たちには、色々な感情を抱いたり、経験をさせてもらったり、刺激的な日々を送っています。我が家には2016年生まれの子と2021年生まれの子がいます。娘は、まだまだ甘えたい年頃なのに、弟のお世話を頑張ってくれています。(平日は帰宅の遅い夫より頼りになります(笑)) 息子は赤ちゃんの王道(物を引っ張り出したり、ティッシュをばらまいたり)を歩んでいます。よく食べよく笑う「癒しの存在」です。

そんな2人の成長を見守るのが、勿論良い時ばかりではありませんが、私の幸せなのだと感じます。毎日時間に追われてプンプン怒っている母に「大好き」と言ってくれたり、くっついて甘えてくれたり、言葉や行動で示してくれる子供たちを見習って、言葉にするのは恥ずかしいタイプなのでたくさんハグで気持ちを伝えようと思います。(欧米か!)

(名古屋支店 業務 石塚 三穂 記)

## “最適”への追求から生まれる卓越した機能美 徹底したシステム思想が生み出す理想のFAライン

ソノルカエンジニアリングはプレス周辺装置「コイルライン」、「シャーライン」および各種冷却システムの設計製作を行っています。

### 注目の商品



特許  
取得

#### カセット式レベラー

コイル仕様に合わせて交換が可能な画期的なレベラーです。上下ワークロールユニットの交換が迅速に可能。また、ワークロールの分解清掃が容易できます。様々な仕様のカセットを保有すれば、多様な材質の鋼板や板厚レンジのレベリングをする事も可能です。



特許  
取得

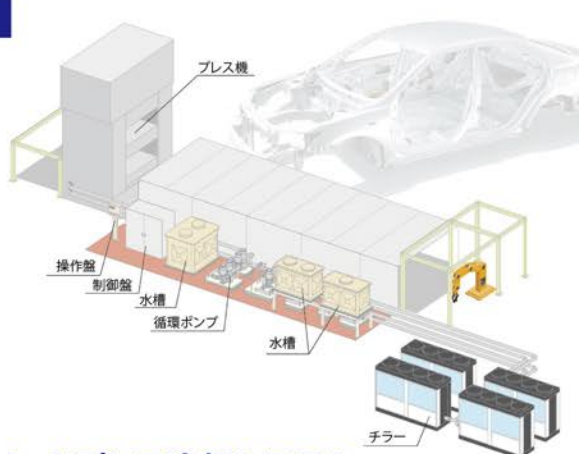
#### スーパーハイテン用レベラーフィーダーライン

超高張力鋼板(1180Mpa)のアンコイラーでのコイルばらけに対応するため、ルーバーピンチを上流側に搭載したレベラーフィーダーラインです。鋼板の矯正反力に対応した撓み量の設計による高剛性フレームを採用。コイルの通板においてローディング・ピーニング・スレーディング工程の全自動運転を実現しました。



#### ファインブランキング専用 レベラーフィーダーライン

スリッターにより発生したバリ方向を同一にする為、アンコイラーからの繰り出しを上出し、下出しを実現。ベンダーロールをワークロール入側に配置し従来困難であったC方向のそりを軽減しました。



#### ホットプレス冷却システム

高温加熱した鋼板を成形するホットプレス工法に必要な冷却水を冷却循環させるシステムです。顧客のニーズに合わせてエンジニアリングを行います。

お問い合わせは



株式会社マルカ

産業機械部・国際営業部へ

大阪産業機械部 TEL.06(6450)6825  
東京産業機械部 TEL.03(6811)7312  
名古屋産業機械部 TEL.052(211)3681

静岡支店 TEL.054(281)6531  
岡山支店 TEL.086(231)0305  
福岡支店 TEL.092(503)5871

